

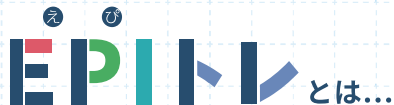
れ：えびトレによこそ！

新規事業を立ち上げるってどうすればいいの？、あるいは今ある事業を改善するってどうすればいいの？

このトレーニングコースは、そんな風に思うあなたのためのコースです。

エビデンスに基づく事業実装の能力を開発するトレーニングコース、略して、えびトレの始まりです。

今回はベーシック編、「先進優良事例をエビデンスとする事業実装」をシミュレーションとレクチャーを通して学びます。



エビデンスに基づく事業実装の
能力開発 **ト**レーニングコースのことです。

Capacity Development Training Course
for **E**vidence-based **P**rogram **I**mplementation
(on Public Health Nursing and Community Health)

れ：こんにちは、れんれんと申します。私は、えびトレ3回コースのナビゲーターを務めます。

はじめに、ほかのメンバーもご紹介しますね。〈ア〉うしろに浮かんでいるのは「たあコ」。

あなたのそばで、あなたの学びのお供をさせていただきます。

た：〈パタパタ登場〉

れ：そして、ただいま登場したのが「プリサ」氏。あなたの知識と技術を高める心強いサポート役です。

ブ：〈キラリ登場〉

れたブ：どうぞよろしくお願ひいたしま〜す。

えびトレ3回コースのご案内



アクティブラーナー
サポーターの
プリサ氏



ナビゲーター
保健師の
れんれん



あなたの
学びのお供
たあコ

えびトレ3回コースのご案内



コースの目標

- 新規事業を立ち上げる、あるいは既存の事業を改善するときに必要な**事業実装**の力量を高める。
 - **事業実装**の力量を自分の実践に活かすイメージを持つ。
- ➔ **事業実装**とは、目的を果たす事業をいい感じに現場に導入すること。

た：れんれん、さっそく「えびトレ」3回コースの説明だね。

れ：OK。このコース、3回の最後には、あなたに新規事業の立ち上げや改善に必要な **事業実装**の力量を高めてもらい、最後には、それを自分の実践にこんな風に活かすぞ！というイメージをあなたに持ってもらいたいので、それがこのコースの目標です。

た：しおしお～。なんだよ**事業実装**って。わかんないよ。。。

れ：ごめんごめん。**事業実装**というのはね、たとえば食育推進とか虐待防止のための事業を、その目的が果たせるように、いい感じに現場に導入することなの。

た：バタバタ

えびトレ3回コースのご案内



1回目：

まずは基本を、押さえます！こんな時、どうする？

2回目：

先進優良事例の横展開！これの意味、わかる？

3回目：

さあ自分の実践に活かそう！どんなイメージ？

れ：そして初回の今日は、画面お示した通り、まず基本をしっかり押さえます。

そして2回目は、先進優良事例を横展開したプロセスを、あなたが疑似体験しながら、そこにどういう意味があるのかを学んでいきます。

3回目には、これを自分の実践にどう活かせばいいかのイメージを膨らませてもらいます。

た：1回分はだいたい30分くらいだね。

れ：ありがとう、たあこ。えびトレで使う主な言葉については、このあと定義を示すので読んでくださいね。

えびトレで使う主な用語の定義



えびトレで使う主な用語の定義



事業

ここでは**事業・活動・施策化**などを含み、あなたや所属部署のメンバーが主催して、対象となる方々（個人・家族、集団・組織・地区などのコミュニティ）に行っている働きかけのこと（新規事業・事業改善案の採用から継続・普及への一連の段階を含む）。

えびトレで使う主な用語の定義



先進優良事例

事業・活動などの発展がほかより進歩しており、その状態がほかに比べて優れている事例

えびトレで使う主な用語の定義



横展開

よいものは自治体や地域の境界線を越えて共有し、より多くの成果につなげていこうとする動き。できるだけ早く手間も費用もかけずに、質は落とさず水平方向（横方向）に伝えて、根拠や手法などの共有をはかって協力していく活動や仕組み。

えびトレで使う主な用語の定義



実装科学

日々の保健医療と公衆衛生の場に、ポピュレーションの健康課題を解決するエビデンスに基づく事業を導入する（≡事業実装）、この促進方法を研究する学問¹⁾

(1. What is Implementation Science?. National Cancer Institute: Division of Cancer Control & Population Sciences. <https://cancercontrol.cancer.gov/is>. July 22, 2022.)

1 回目

まずは基本を、押さえます！
こんな時、どうする？



1回目 まずは基本を、押さえます！

こんな時、どうする？



シミュレーション

基本的な「事業実装」のプロセスを学ぶ

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化
2. 関係者間で必要性を共有 / 導入へと始動
3. 先進優良事例を選択
4. 先進優良事例のエビデンスを確認
5. 採用を決定し適用の準備
6. 実施の成功可能性を向上
7. 実施後の成果を評価
8. 専門職としての力量形成

1回目 まずは基本を、押さえます！

こんな時、どうする？



シミュレーション

基本的な「事業実装」のプロセスを学ぶ

- ➡ この事業実装のプロセスは、実装科学と政策移転の理論をもとに研究班が設定したものです。また、シミュレーションに出てくる事例は、実際の事例を参考にしたフィクションです。

1回目 まずは基本を、押さえます！

こんな時、どうする？



レクチャー

「エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践」入門
(Evidence Based Public Health /Practice)

一番大事なこと三つ！

1回目 まずは基本を、押さえます！

こんな時、どうする？



レクチャー

「エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践」入門
(Evidence Based Public Health / Practice)

一番大事なこと三つ！

おわり

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



- 人口 8 万人、都市近郊のミモザ市

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



- 人口8万人、都市近郊のミモザ市
- 子育てにやさしいミモザ市構想を長年推進、フォロ一体制整備

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



- 人口8万人、都市近郊のミモザ市
- 子育てにやさしいミモザ市構想を長年推進、フォロー体制整備
- 最近「子育てが楽しくない」というお母さんの声↑

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



- 人口8万人、都市近郊のミモザ市
- 子育てにやさしいミモザ市構想を長年推進、フォロー体制整備
- 最近「子育てが楽しくない」というお母さんの声↑
- 「関わると手がかかる事例が増えて大忙し」というスタッフの声↑

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



- 人口 8 万人、都市近郊のミモザ市
- 子育てにやさしいミモザ市構想を長年推進、フォロー体制整備
- 最近「子育てが楽しくない」というお母さんの声↑
- 「関わると手がかかる事例が増えて大忙し」というスタッフの声↑
- あなたは課長からこの状況の解決改善に向けた「既存の事業改善の必要性、および新規事業の必要性を明確化せよ」と託された。

ブ：ではここからが力試し。今からあなたに問いかけるから、考えて答えてね。

これは人口8万人、都市近郊のミモザ市で起こっていることなんだ。あなたはミモザ市の保健師になったつもりで答えるんだよ。わかったかい。た：ワクワク〜♪

ブ：ミモザ市のライム課長はあなたに言いました。「長年、子育てにやさしいミモザ市をめざし、フォロー体制を整えてきたのに、

最近「子育てが楽しくない」というお母さんの声や、「一見普通に見えて、関わると手がかかる事例が増えて、大忙し」というスタッフの訴えをよく聞く。これは既存の事業を見直す必要があるということだと思う」とのこと。

ライム課長は、あなたに、既存の事業改善の必要性、および新規事業の必要性を明確化せよ、というミッションを託したよ。

さてあなたは次のどちらの行動をとるかな？ 1と2をよく読んで、考えてから選んでね。



さて、あなたはどのように動きますか？

図1 架空の市ミモザ市





さて、あなたはどう動きますか？

1. まず国や都道府県の政策の動向とその根拠となっている背景を調べる。

図1 架空の市ミモザ市





さて、あなたはどう動きますか？

1. まず国や都道府県の政策の動向とその根拠となっている背景を調べる。
2. まずこの市の解決すべき健康課題と背景を明確にし、既存の事業との整合性を確認する。

図1 架空の市ミモザ市



1. 国や都道府県の政策の動向と
その根拠となっている背景を調べる。

1. 国や都道府県の政策の動向と その根拠となっている背景を調べる。

鳥の目：俯瞰して全体を見渡す視点

1. 国や都道府県の政策の動向と その根拠となっている背景を調べる。

鳥の目：俯瞰して全体を見渡す視点



- 外的なインセンティブを把握：国や都道府県の政策の動向をタイムリーに把握して活かす。

1. 国や都道府県の政策の動向と その根拠となっている背景を調べる。

鳥の目：俯瞰して全体を見渡す視点



- 外的なインセンティブを把握：国や都道府県の政策の動向をタイムリーに把握して活かす。

魚の目：時代の潮流を読む視点

1. 国や都道府県の政策の動向と その根拠となっている背景を調べる。

鳥の目：俯瞰して全体を見渡す視点



- 外的なインセンティブを把握：国や都道府県の政策の動向をタイムリーに把握して活かす。

魚の目：時代の潮流を読む視点



- 国が全国から集約した課題と、市の課題がリンクすれば、事業化の説明根拠を整えられる。

1を選択 1を：グッジョブ！ 全体を俯瞰して見渡す鳥の目の視点をお持ちです。鳥の目で全体を見渡し、国や都道府県の情報を得ることで、市の事業に活用できる補助金や制度などのインセンティブをタイムリーに活用する可能性が広がります。さらに魚の目も使って、統計でみる数字の経年的な推移から、予測できる課題や、それに伴う最新の政策の流れを把握し、いち早く、市の事業に取り入れることが可能になります。

1. 国や都道府県の政策の動向と その根拠となっている背景を調べる。

近年の子育て関連法（表示は制定年）

（ハイリスクだけでなくポピュレーション対応も↑、
子育て期だけでなく産前から切れ目なく対応へ）

1. 国や都道府県の政策の動向と その根拠となっている背景を調べる。

近年の子育て関連法（表示は制定年）

（ハイリスクだけでなくポピュレーション対応も↑、
子育て期だけでなく産前から切れ目なく対応へ）

2000年 児童虐待防止法（児童虐待の防止等に関する法律）

1. 国や都道府県の政策の動向と その根拠となっている背景を調べる。

近年の子育て関連法（表示は制定年）

（ハイリスクだけでなくポピュレーション対応も↑、
子育て期だけでなく産前から切れ目なく対応へ）

2000年 児童虐待防止法（児童虐待の防止等に関する法律）

2003年 次世代育成支援対策推進法

1. 国や都道府県の政策の動向と その根拠となっている背景を調べる。

近年の子育て関連法（表示は制定年）

（ハイリスクだけでなくポピュレーション対応も↑、
子育て期だけでなく産前から切れ目なく対応へ）

2000年 児童虐待防止法（児童虐待の防止等に関する法律）

2003年 次世代育成支援対策推進法

2009年 子ども・若者育成支援推進法

1. 国や都道府県の政策の動向と その根拠となっている背景を調べる。

近年の子育て関連法（表示は制定年）

（ハイリスクだけでなくポピュレーション対応も↑、
子育て期だけでなく産前から切れ目なく対応へ）

2000年 児童虐待防止法（児童虐待の防止等に関する法律）

2003年 次世代育成支援対策推進法

2009年 子ども・若者育成支援推進法

2012年 子ども・子育て支援法

1. 国や都道府県の政策の動向と その根拠となっている背景を調べる。

近年の子育て関連法（表示は制定年）

（ハイリスクだけでなくポピュレーション対応も↑、
子育て期だけでなく産前から切れ目なく対応へ）

2000年 児童虐待防止法（児童虐待の防止等に関する法律）

2003年 次世代育成支援対策推進法

2009年 子ども・若者育成支援推進法

2012年 子ども・子育て支援法

2018年 成育基本法

（成育過程にある者及びその保護者並びに妊産婦に対し必要な
成育医療等を切れ目なく提供するための施策の総合的な推進に
関する法律）

2. この市の解決すべき健康課題と背景を
明確にし、既存の事業との整合性を
確認する。

2. この市の解決すべき健康課題と背景を 明確にし、既存の事業との整合性を...

虫の目：現場を重視して深く実態に迫る視点

2. この市の解決すべき健康課題と背景を 明確にし、既存の事業との整合性を...

虫の目：現場を重視して深く実態に迫る視点

- 課題と事業の必要性を確認：健康課題の動向に応じて新たな事業を導入する必要性を明確にする。

2. この市の解決すべき健康課題と背景を 明確にし、既存の事業との整合性を...

虫の目：現場を重視して深く実態に迫る視点

■ 課題と事業の必要性を確認：健康課題の動向に応じて新たな事業を導入する必要性を明確にする。

1) 現場の実態から健康課題と背景要因の明確化

→ すぐに行えることから：普段対象と接している保健師の実感の集約、手持ちのデータの分析から（各種アンケート、個票）

2. この市の解決すべき健康課題と背景を 明確にし、既存の事業との整合性を...

虫の目：現場を重視して深く実態に迫る視点

■ 課題と事業の必要性を確認：健康課題の動向に応じて新たな事業を導入する必要性を明確にする。

- 2) 既存の事業がどの程度、上記の解決に貢献できるか
→ サービスの体系図に、明確化した健康課題と背景要因をプロットし（解決・改善に資するサービスと対応させる）、不十分なところが浮かび上がる

2を選択 ね：ウェルダン！ 現場を重視して深く実態に迫る虫の目の視点をお持ちです。

ライム課長がキャッチしたお母さんやスタッフの声のうしろには、どのような健康課題が潜んでいるのでしょうか。それが既存の事業で解決できないならば新規事業の検討が必要ということになります。

まずやるべきことは、それが起きている現場の実態把握と分析ですね。すぐにできるのは、普段対象と接している保健師の実感の集約、そして既に手持ちのアンケートや個票のデータから、要因と考えられる事項の経年変化や関連を分析することです。

2. この市の解決すべき健康課題と背景を 明確にし、既存の事業との整合性を...

虫の目：現場を重視して深く実態に迫る視点

■課題と事業の必要性を確認：健康課題の動向に応じて新たな事業を導入する必要性を明確にする。

2) 既存の事業がどの程度、上記の解決に貢献できるか

→サービスの体系図に、明確化した健康課題と背景要因をプロットし（解決・改善に資するサービスと対応させる）、不十分なところが浮かび上がる

※時代の変遷に伴い（地域特性にも影響を受け）、健康課題は変化するため、年度毎の PDCA 展開の中に、この点検を入れ込む必要がある。

2. 関係者間で必要性を 共有 / 導入へと始動



2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



- ミモザ市の課題：子育て期のポピュレーション & ハイリスク事業は充実も、産前・産後すぐは顕在化したハイリスク事例への対応のみにて不十分。

ブ：2つの選択肢、どちらも大事な行動だったね。

さて分析の結果、ミモザ市の課題が明らかになったよ。子育てにやさしいまち構想を長年推進してきたミモザ市には、

確かに子育てに関する事業や資源はたくさんあったんだ。でもそれらは、健診や子育て支援事業など、

産んでからのポピュレーションやハイリスクのアプローチであって、産前や産後すぐでは、ニーズが顕在化した事例へのハイリスク対応しかなかったんだ。

母の初産年齢が、市では近年30歳以上となっているなか、潜在しているニーズ、例えば「早期の仕事復帰望むも協力者不在」、

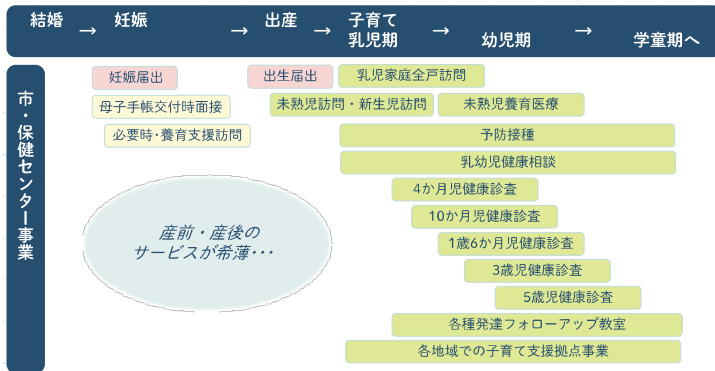
「予定外の妊娠、経済的にも精神的にも負担」といったニーズに対応する産前産後の事業がなかったんだ。

た（バタバタ上下）：しおしお〜

2. 関係者間で必要性を 共有 / 導入へと始動



図2 産前・産後サービスに課題のある現行の母子保健体系



2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



- 「産み育てるにやさしいミモザ市構想」への再構築に伴い、産前からの潜在ニーズ把握とポピュレーションアプローチを含む新規事業の立ち上げへ

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



- 「産み育てるにやさしいミモザ市構想」への再構築に伴い、産前からの潜在ニーズ把握とポピュレーションアプローチを含む新規事業の立ち上げへ
- あなたは「先輩保健師と一緒に産前の新規事業について、考えよ」と託された。

ブ：問いかけの時間だよ。ライム課長はあなたに次のミッションを話したんだ。

「国の流れにも合致して、産み育てるにやさしいミモザ市構想を新たに作ることになったわ。

中でも産前の新規事業の立ち上げが肝心。あなたは、先輩保健師と一緒に、その新規事業について考えてちょうだい」とのこと。

さて、このあと、あなたは次のどちらの行動をとるかな？よく考えて選んでね。

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



さて、あなたはどのように動きますか？

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



さて、あなたはどのように動きますか？

1. 何はともあれ誰かに教えてもらうことが大事と思い、専門の先生や近隣自治体に問い合わせることから始める。

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



さて、あなたはどのように動きますか？

1. 何はともあれ誰かに教えてもらうことが大事と思い、専門の先生や近隣自治体に問い合わせることから始める。
2. とにもかくにも複数の情報から吟味することが大事と思い、ネットでいろいろ検索する。

1. 何はともあれ誰かに教えてもらうことが大事と思い、専門の先生や近隣自治体に問い合わせることから始める。

1. 何はともあれ誰かに教えてもらうことが大事と思い、専門の先生や近隣自治体に問い合わせることから始める。

- 専門家・熟達者に教えてもらう：有用な情報を効率的に集められる。その後も指導を受ける関係ができる。ただし、労力への返礼は要検討。

1. 何はともあれ誰かに教えてもらうことが大事と思い、専門の先生や近隣自治体に問い合わせることから始める。

- 専門家・熟達者に教えてもらう：有用な情報を効率的に集められる。その後も指導を受ける関係ができる。ただし、労力への返礼は要検討。
- 誰に教えてもらうか、どうコンタクトをつけるかは要検討：日ごろの研修受講や専門誌の購読、上司や同僚とのコミュニケーションなどで情報や判断材料を得る。

1. 何はともあれ誰かに教えてもらうことが大事と思い、専門の先生や近隣自治体に問い合わせることから始める。

- 専門家・熟達者に教えてもらう：有用な情報を効率的に集められる。その後も指導を受ける関係ができる。ただし、労力への返礼は要検討。
- 誰に教えてもらうか、どうコンタクトをつけるかは要検討：日ごろの研修受講や専門誌の購読、上司や同僚とのコミュニケーションなどで情報や判断材料を得る。
- 近くの自治体への問い合わせは、身近なお手本の発見と横展開につながる可能性

1を選択 れ：ナイスです！ 新規事業の必要性が国の動きや市の統計に基づいて明らかになって、保健師間で共有できたんですね。いはい動き出すにあたって、自分より詳しい誰か、つまり専門家や熟練者に教えてもらう選択は、有用な情報を効率的に集められる点や、その後も指導を受ける関係がつかれる点で意味があります。誰に教えてもらうか、どうコンタクトをつけるかは、日ごろの研修受講や専門誌の購読、上司や同僚とのコミュニケーションなどが関わってきますね。近くの自治体への問い合わせは、身近なお手本の発見と横展開につながる可能性があります。

2. とにかくにも複数の情報から吟味することが大事と思い、ネットでいろいろ検索する。

2. とにかくにも複数の情報から吟味することが大事と思い、ネットでいろいろ検索する。

- 「正しいことを正しく行う」：確実に効果のある方法を、最新の知見から、幅広く調べて、最も優れたものを吟味する。これは、住民ニーズを充足する公的事業(公費を使う事業)の立ち上げにおける基本。

2. とにかくにも複数の情報から吟味することが大事と思い、ネットでいろいろ検索する。

- 「正しいことを正しく行う」：確実に効果のある方法を、最新の知見から、幅広く調べて、最も優れたものを吟味する。これは、住民ニーズを充足する公的事業(公費を使う事業)の立ち上げにおける基本。
- インターネットの活用：手軽に情報収集できる。ただしネットを使う場合、確かなソースから情報を収集すること。つまり、医中誌等の論文検索ツールを活用する、国や自治体、専門機関のホームページからなど。

2を選択 2れ：グッドです！ 新規に立ち上げる事業について、早く手軽に探れる方法から動きだす選択をしましたね。

自分たちが知る範囲を超えて、確実に効果のある方法を、最新の知見から、幅広く調べて、最も優れたものを吟味することは、住民ニーズを充足する公的事業の立ち上げにおいて、「正しいことを正しく行う」基本です。ネットを使う場合、確かなソース、つまり医中誌等の論文検索ツールを活用する、国や自治体、専門機関のホームページから情報を収集する方法が一般的です。

3. 先進優良事例を選択



3. 先進優良事例を選択



3. 先進優良事例を選択



- いくつか先進優良事例が見つかった。

3. 先進優良事例を選択



● いくつか先進優良事例が見つかった。

表1 産前・産後サービスの先進優良事例リスト

自治体	地域特性	事例の概要	情報の出处
A市	人口55万人 政令市	・・・といった点が先駆的	〇〇学会誌
B市	人口23万人 中核市	・・・といった工夫がある	専門家〇〇の紹介
カカオ市	人口8万人 都市近郊	・・・という点が優れている	市ホームページの文献リスト
C市	人口6万人 魚村部	・・・という点に特徴がある	研修講師からの情報提供
D町	人口3万人 農村部	・・・という特徴が画期的	〇〇専門雑誌

ブ：2つの選択肢、それぞれの意味が分かったかい？

さて、先輩保健師と一緒にがんばった甲斐があって、国がまとめた好事例集や、学会誌に掲載されていた活動報告、全国のことをよく知っている統括保健師さんや大学の先生から教えてもらって、いくつか先進優良事例が見つかったね。

た：ウキウキ〜♪

3. 先進優良事例を選択



- いくつか先進優良事例が見つかった。

表1 産前・産後サービスの先進優良事例リスト

自治体	地域特性	事例の概要	情報の出处
A市	人口55万人 政令市	…といった点が先駆的	〇〇学会誌
B市	人口23万人 中核市	…といった工夫がある	専門家〇〇の紹介
カカオ市	人口8万人 都市近郊	…という点が優れている	市ホームページの文献リスト
C市	人口6万人 魚村部	…という点に特徴がある	研修講師からの情報提供
D町	人口3万人 農村部	…という特徴が画期的	〇〇専門雑誌

- あなたは課長から「集まった先進優良事例を比較検討して、どれを導入するのがよいか判断し、説明せよ」と依頼された。

プ：さっそく問いかけの時間だよ。タイム課長が次にあなた出したミッションは「集まった先進優良事例を比較検討して、どれを導入するのがよいかを判断し説明せよ」ということだ。
さて、あなたは次のどちらの行動をとるのか。よく考えて選ぼうね。

3. 先進優良事例を選択



さて、あなたはどのように動きますか？

3. 先進優良事例を選択



さて、あなたはどのように動きますか？

1. 事例の比較に用いる項目を決め、全事例の活動内容を比較表に落とし込み、内容を比較分析する。

3. 先進優良事例を選択



さて、あなたはどのように動きますか？

1. 事例の比較に用いる項目を決め、全事例の活動内容を比較表に落とし込み、内容を比較分析する。
2. 自治体の規模や地域特性がミモザ市に似ている順に事例を並べて内容を検討する。

1. 事例の比較に用いる項目を決め、
全事例の活動内容を比較表に落とし込み、
内容を比較分析する。

1. 事例の比較に用いる項目を決め、 全事例の活動内容を比較表に落とし込み、 内容を比較分析する。

- 先進優良性を評価するため、集めた先進優理事例の情報を比較する。この際、ケアの質評価の3つの枠組み（Donabedian, 1980）が活用できる。

1. 事例の比較に用いる項目を決め、
全事例の活動内容を比較表に落とし込み、
内容を比較分析する。

■ 先進優良性を評価するため、集めた先進優理事例の情報を比較する。この際、ケアの質評価の3つの枠組み（Donabedian, 1980）が活用できる。

1) アウトカム：

事業の成果が客観的な指標を用いて明確に示されている

1. 事例の比較に用いる項目を決め、 全事例の活動内容を比較表に落とし込み、 内容を比較分析する。

■ 先進優良性を評価するため、集めた先進優理事例の情報を比較する。この際、ケアの質評価の3つの枠組み（Donabedian, 1980）が活用できる。

1) アウトカム：

事業の成果が客観的な指標を用いて明確に示されている

2) プロセス：

計画・実施・評価・改善の具体的な展開過程が根拠とともに明示されている

1. 事例の比較に用いる項目を決め、 全事例の活動内容を比較表に落とし込み、 内容を比較分析する。

■ 先進優良性を評価するため、集めた先進優良事例の情報を比較する。この際、ケアの質評価の3つの枠組み（Donabedian, 1980）が活用できる。

3) ストラクチャー：

ヒト・モノ・カネ等事業の構造が明示されている

1を選択 ね：エクセレント！ 先進優良事例が集まって、ぐんと新規事業の実施可能性が高まりましたね。
この行動は、すべての事例を客観的に比較できる資料化を図ることにより、話し合いの土台が整えられ、判断の妥当性を高められることに意味があります。この際、比較に用いる項目の選択がカギになります。
ここでは「ケアの質評価の3つの枠組み」をお示しました。導入する事例を選ぶには、
1)事業の成果（つまりアウトカム）、2)具体的な展開過程（つまりプロセス）、
そして3)ヒト・モノ・カネ等事業の構造（つまりストラクチャー）が明示されていること、
そしてその内容が良好であることの確認が必要です。

2. 自治体の規模や地域特性がミモザ市に似ている順に事例を並べて内容を検討する。

2. 自治体の規模や地域特性がミモザ市に似ている順に事例を並べて内容を検討する。

- 事業の転用可能性を、自治体にフィットするかという観点で検討する。

2. 自治体の規模や地域特性がミモザ市に似ている順に事例を並べて内容を検討する。

■ 事業の転用可能性を、自治体にフィットするかという観点で検討する。

1) 地域特性・住民ニーズから：

地域の特性や、住民のニーズに関する情報が公表されており、当市と共通項がある

2. 自治体の規模や地域特性がミモザ市に似ている順に事例を並べて内容を検討する。

■ 事業の転用可能性を、自治体にフィットするかという観点で検討する。

1) 地域特性・住民ニーズから：

地域の特性や、住民のニーズに関する情報が公表されており、当市と共通項がある

2) 事業計画から：

事業の目的や概要、年間計画が具体的に示されており、活用できる

2. 自治体の規模や地域特性がミモザ市に似ている順に事例を並べて内容を検討する。

■ 事業の転用可能性を、自治体にフィットするかという観点で検討する。

3) 事業運営から： 事業の手順や工夫点、困ったときの対処法が明示されており、活用できる

2を選択 ね：グレート！ 新規事業がいかかわが街・ミモザ市にフィットするかを重視して選ぶ方針ですね。
対象となる人々にとっては、事業が自分たちのニーズにマッチしていて、内容も楽しいといった要素が重要です。
事業の実施者にとっては、事業が地域になじみやすい、地域特性や使う施設に応じて改良できる柔軟性がある、
手順が簡便でわかりやすい、うまくいくポイントや困ったときの対処法が明示されているなどの要件が、
選ぶ判断材料となります。もちろん前提としては、正確で忠実な事例の情報収集が必要です。

4. 先進優良事例の エビデンスを確認



4. 先進優良事例の

エビデンスを確認



4. 先進優良事例の

エビデンスを確認



- 導入するのはカカオ市の事業に決まった。

4. 先進優良事例の エビデンスを確認



● 導入するのはカカオ市の事業に決まった。

表2 先進優良事例の選定理由

	比較項目	カカオ市	D町	B市	C市	A市
先進性/ 優良性 の評価	1)アウトカム：事業の成果（新規性・有用性等）が客観的な指標を用いて明確に示されている	○	○	○	○	○
	2)プロセス：計画・実施・評価・改善の具体的な展開過程が根拠とともに明示されている	○	○	○	△	△
	3)ストラクチャー：ヒト・モノ・カネ等事業の構造が明示されている	○	△	△		△
転用可能性の 検討	4)地域特性・住民のニーズに関する情報が公表されており、当市と共通項がある	◎	○	△	○	
	5)事業の目的や概要、年間計画が具体的に示されており、活用できる	○	○	○	○	○
	6)事業の手順や工夫点、困ったときの対処法が明示されており、活用できる	○	△			

プ：すごいね。表に示したようにしっかり比較検討して、いよいよ導入する先進優良事例がカカオ市のものに決まったね。

カカオ市では、ミモザ市がこれから充実しようとしている事業を先駆的に展開していて、全国の多くの自治体からも注目されているんだってね。
た（パタパタ上下）：うほうほ～♪

4. 先進優良事例の

エビデンスを確認



- あなたは課長から「先進優良事例を導入するにあたり、選択したカカオ市の事業のエビデンスをまとめよ」と託された。

ブ：じゃ、次の問いかけをするよ。ライム課長があなた出したミッションは「導入するにあたり、この事業のエビデンスをまとめよ」ということだ。エビデンスとは科学的根拠のことだね。今後、関連部署や議会などで説明するためにも必要になるからね。さあ、あなたはこのミッションではどちらの行動をとるのかな。よく考えて選んでね。

4. 先進優良事例の

エビデンスを確認



さて、あなたはどのように動きますか？

4. 先進優良事例の

エビデンスを確認



さて、あなたはどのように動きますか？

1. カカオ市の事業について書かれている入手可能な報告書や論文を集め、エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践 (Evidence Based Public Health / Practice) の理論に照らして、対象となる人々への有効性や方法の妥当性などを確認する。

4. 先進優良事例の

エビデンスを確認



さて、あなたはどう動きますか？

1. カカオ市の事業について書かれている入手可能な報告書や論文を集め、エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践 (Evidence Based Public Health / Practice) の理論に照らして、対象となる人々への有効性や方法の妥当性などを確認する。
2. 事務職を含む関係職種チームで、カカオ市を視察し、事業に参加観察したり、直接起案者や実務担当者、参加者から話を聴き、企画・実施・評価の過程を確認する。

1. カカオ市の事業について書かれている入手可能な報告書や論文を集め、エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践 (Evidence Based Public Health / Practice) の理論に照らして、対象となる人々への有効性や方法の妥当性などを確認する。

1. カカオ市の事業について書かれている
入手可能な報告書や論文を集め、
エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践...

- エビデンス確認：その事業がどの程度エビデンス
の検証されたものかを知る
《入手した情報を理論に照らして確認する形態》

1. カカオ市の事業について書かれている 入手可能な報告書や論文を集め、 エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践...

■エビデンス確認：その事業がどの程度エビデンス
の検証されたものかを知る

《入手した情報を理論に照らして確認する形態》

1) 正しいことを正しく行う (Gray,1997) :

現時点で最良と言える証拠を確認する

→新規事業導入の正当性を示せる+住民や
関係者への説明責任を果たせる

1. カカオ市の事業について書かれている
入手可能な報告書や論文を集め、
エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践...

■ エビデンス確認：その事業がどの程度エビデンス
の検証されたものかを知る

《入手した情報を理論に照らして確認する形態》

2) 確認すべきエビデンスは主に3つ (Brownson
RC, et.al. 2009,2022 をもとに意識)

1. カカオ市の事業について書かれている
入手可能な報告書や論文を集め、
エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践...

2) 確認すべきエビデンスは主に3つ

タイプ1 課題と優先度

(何をすべきか?・必要性を見せる)

1. カカオ市の事業について書かれている
入手可能な報告書や論文を集め、
エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践...

2) 確認すべきエビデンスは主に3つ

タイプ1 課題と優先度

(何をすべきか?・必要性を見せる)

タイプ2 介入の有効性

(効果は確かか?・成果を見せる)

1. カカオ市の事業について書かれている 入手可能な報告書や論文を集め、 エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践...

2) 確認すべきエビデンスは主に3つ

タイプ1 課題と優先度

(何をすべきか? ・ 必要性を見せる)

タイプ2 介入の有効性

(効果は確かか? ・ 成果を見せる)

タイプ3 状況に応じた実装と普及の方法

(どのように進めるのか? ・ 成り立つ
展開 [= 成解] を見せる)

1を選択 れ: プリリアント! 基本的に忠実なエビデンスの確認方法です。その事業を導入することが、今まで通りで何も変えないよりも、どの程度、対象となる人々にとってよいか。そして、その事業が、現時点で最良と言える証拠を確認できれば、起案の正当性や予算獲得の根拠を示せることとなり、住民や関係者への説明責任を果たすことに役立ちます。確認すべきエビデンスには、主に3つ、

- 1) 課題と優先度 (何をすべきか? ・ 必要性を見せる)、
- 2) 介入の有効性 (効果は確かか? ・ 成果を見せる)、
- 3) 状況に応じた実装と普及の方法 (どのように進めるのか? ・ 成り立つ展開を見せる) があります。

今回の最後のパートでは、エビデンスに基づく公衆衛生と実践の理論についてレクチャーします。

2. 事務職を含む関係職種チームで、カカオ市を視察し、事業に参加観察したり、直接起案者や実務担当者、参加者から話を聴き、企画・実施・評価の過程を確認する。

2. 事務職を含む関係職種チームで、カカオ市を視察し、事業に参加観察したり、直接起案者や実務担当者、参加者から...

- 事業の出处・利点の確認：その事業がどのように開発され・継続されているものかを知る
《視察：現場に訪問して実際の様子を調べ見極める形態》

2. 事務職を含む関係職種チームで、カカオ市を視察し、事業に参加観察したり、直接起案者や実務担当者、参加者から...

■ 事業の出处・利点の確認：その事業がどのように開発され・継続されているものかを知る

《視察：現場に訪問して実際の様子を調べ見極める形態》

- 1) 現地では入手可能な最新の根拠（生きた情報）を直接把握できる

2. 事務職を含む関係職種チームで、カカオ市を視察し、事業に参加観察したり、直接起案者や実務担当者、参加者から...

■事業の出処・利点の確認：その事業がどのように開発され・継続されているものかを知る

《視察：現場に訪問して実際の様子を調べ見極める形態》

2) 例：実際に事業を担当するチームから具体的な話を聴くことで、自治体の総合計画との連動や、地域住民への熱い思いを知り、事業の立ち上げから成果創出に至った証拠を実感を伴って入手できる

2を選択 例：ワンダフル！ 実際に現地に向いて、五感で感じて確認する選択です。エビデンスに基づく公衆衛生においては、入手可能な最善の根拠を把握することが最も重要です。現地には、論文検索やネット検索だけでは得られない生きた情報がたくさんあります。例えば、実際に事業を担当するチームから具体的な話を聴くことで、自治体の総合計画との連動や、地域住民への熱い思いを知り、事業の立ち上げから成果創出に至った証拠を実感とともに入手できます。

5. 採用を決定し適用の準備



5. 採用を決定し適用の準備



5. 採用を決定し適用の準備



- 選択した先進優良事例のエビデンスが確認できた。

5. 採用を決定し適用の準備



- 選択した先進優良事例のエビデンスが確認できた。
- ミモザ市に導入することが課内で決まった。
新規事業化にむけて動き出そう。

5. 採用を決定し適用の準備



- 選択した先進優良事例のエビデンスが確認できた。
- ミモザ市に導入することが課内で決まった。
新規事業化にむけて動き出そう。
- あなたは課長から「導入するこの事業の計画案を書いたわ。来年度から開始できるように、これからの半年、どう動けばいいか、先輩保健師と一緒にあなたが考えてちょうだい」と託された。

ブ：先進優良事例について、理論や視察からエビデンスの確認ができたね。そして、ついにカカオ市の事業を採用することが課内で決まったんだね。ではさっそく、ミモザ市の新規事業化に向けて動きだそうね。

た（パタパタ上下）：ワクワク～♪

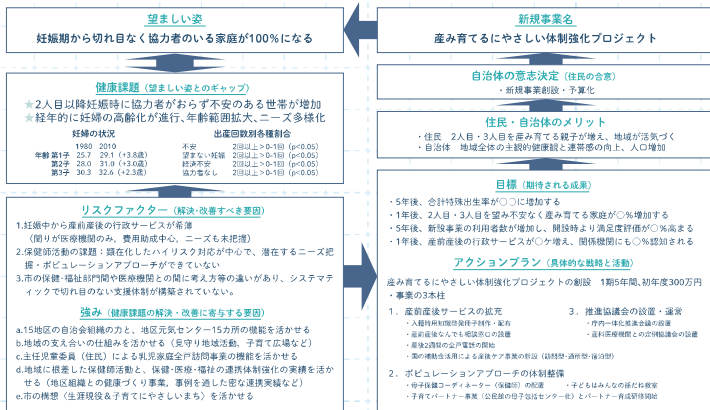
ブ：さあ、問いかけるよ。ライム課長はあなたに次のミッションを託したよ。「導入するこの事業の計画案を、ロジックモデルを使って書いてみたわ。来年度から開始できるように、これからの半年、どう動けばいいか、先輩保健師と一緒にあなたが考えてちょうだい」ってね。さて、あなたは次のどちらの行動をとるのか。よく考えて選ぼうね。

5. 採用を決定し適用の準備



図3 「子育てにやさしい」改め「産み育てるにやさしいミモザ市構想」に革新！

新規事業計画（案）（ロジックモデル）



5. 採用を決定し適用の準備



さて、あなたはどのように動きますか？

5. 採用を決定し適用の準備



さて、あなたはどのように動きますか？

1. 何としても予算を通さなくてはと思い、そのための戦略と工程表（ゴールに至る時系列の行動計画）を考え課長に意見を求める。

5. 採用を決定し適用の準備



さて、あなたはどのように動きますか？

1. 何としても予算を通さなくてはと思い、そのための戦略と工程表（ゴールに至る時系列の行動計画）を考え課長に意見を求める。
2. エビデンスのある介入を忠実に再現でき、かつミモザ市の特性に応じた工夫を施せるように、事業の適用に関する段階的な計画を考え課長に意見を求める。

1. 何としても予算を通さなくてはと思い、そのための戦略と工程表（ゴールに至る時系列の行動計画）を考え課長に意見を求める。

1. 何としても予算を通さなくてはと思い、 そのための戦略と工程表（ゴールに至る 時系列の行動計画）を考え課長に意見...

表3 工程表 ○年度○○プロジェクト予算要求

ToDo	月 週	7 1234	8 1234	9 1234	10 1234	11 1234	12 1234	1 1234	2 1234	3 1234
経費費目洗い出し		■								
費目毎コスト見積		■	■							
予算要求書作成・修正		■	■	■	■	■	■	■	■	■
教材・資料作成/質点検				■	■	■	■	■	■	■
場・設備予約/点検整備					■	■	■	■	■	■

1を選択 1: ソウ スマート! 事業のエビデンスが確認できて、課内では新規の導入が決まったとしても、予算がつかなければ実現しないわけなので、
予算要求のスケジュールに合わせた動きを工程表に落とし込んで、確実にコトを運ぶ必要がありますね。
そうすれば、予算要求の時期やタイミングを逸しないように、人員・場所・設備など費目ごとのコストや、実際に運用可能かについても明確にして、
実施に向けた下準備を進めることができます。これと並行して、事業計画については、上長や関係部局に、中長期的な市民への貢献も含めて説明し、
理解を求めておくことも大事です。

2. エビデンスのある介入を忠実に再現でき、かつミモザ市の特性に応じた工夫を施せるように、事業の適用に関する段階的な計画を考え課長に意見を求める。

2. エビデンスのある介入を忠実に再現でき、かつミモザ市の特性に応じた工夫を施せるように、事業の適用に関する段階的な...

表4 タスク管理表〇年度〇〇プロジェクト準備

タスク	重要度	完了 締切	開始日	進捗	完了日	サイン	責任者
新規事業 共通認識	高	7月	6月	スミ			
事業計画（年間・各回）	高	1月	7月	50%			
事業遂行スキル研修 3回	高	2月	9月	30%			
リハーサル	高	2月	1月	未			
開始前 質点検	高	3月	2月	未			

2を選択 れ：ソククール！ 先進優良事例の横展開においては、エビデンスが検証された介入を、いかに忠実に取り入れられるかがカギになります。もちろん実施する人も場も異なるので、運用面の工夫は必須です。つまり、全面的に導入する前に、例えば、手順を遵守して、小規模でモデル実施をしてみる、運営や技術面など、そこで課題になったことを修正して本実施に臨む、といった段階を踏めるよう綿密に計画する必要があります。さらに、例えば既存の健康ポイント制度と連動するなど、インセンティブつけた効果的な展開を考えられると、よりよいでしょう。

6. 実施の成功可能性を向上



6. 実施の成功可能性を向上



6. 実施の成功可能性を向上



- みんなの努力で起案が通り、新規事業化が現実味を帯びてきた。



6. 実施の成功可能性を向上



- みんなの努力で起案が通り、新規事業化が現実味を帯びてきた。
- あなたは課長から「この事業を成功させるために、今からこの課で整えるべきことは何かをリストアップしてちょうだい」と託された。



ブ：みんなの努力の甲斐があって、起案が通り、予算の見通しもたつたんだって。ついに新規事業化が現実味をおびてきたよ。

た（バタバタ上下）：うほうほ～♪

ブ：では、問いかけるね。ライム課長があなたに託す次のミッションは、「この事業を成功させるために、今からこの課で整えるべきことは何かをリストアップしてちょうだい」ということだ。あなたは次のどちらの行動をとるのか。よく考えて選んでおくれ。

6. 実施の成功可能性を向上



さて、あなたはどのように動きますか？

6. 実施の成功可能性を向上



さて、あなたはどのように動きますか？

1. 課のメンバーが共通認識を持って、事業展開に求められる十分な力量を習得して臨めるように、定期的な学習会の企画を提案する。

6. 実施の成功可能性を向上



さて、あなたはどのように動きますか？

1. 課のメンバーが共通認識を持って、事業展開に求められる十分な力量を習得して臨めるように、定期的な学習会の企画を提案する。
2. 事業の展開（計画・実施・評価・改善）におけるリーダー、サブリーダー、スタッフが担う役割案を作成し提案する。

1. 課のメンバーが共通認識を持って、事業展開に求められる十分な力量を習得して臨めるように、定期的な学習会の企画を提案する。

1. 課のメンバーが共通認識を持って、
事業展開に求められる十分な力量を
習得して臨めるように、定期的な学習...

■ 学習計画の検討

➔ 上位目標（対ポピュレーション）、学習の目的、
求められる力量と到達目標、学習内容と方法

1. 課のメンバーが共通認識を持って、 事業展開に求められる十分な力量を 習得して臨めるように、定期的な学習...

■ 学習計画の検討

➡ 上位目標（対ポピュレーション）、学習の目的、
求められる力量と到達目標、学習内容と方法

■ 組織内学習風土整備

➡ 組織として事業に必要な知識と技術を学習する
風土と体制を整える

1を選択 1: ブラボー！ まず、学ばなきゃですね。新しい事業の実施に臨むわけですから、メンバーが求められる力量を十分習得できるように、組織として取り組む必要があります。それは、ポピュレーション、つまり人々の健康課題の改善という上位目標達成に向けた基盤をつくる重要なミッションです。まずは、何のために何を学ぶのか、求められる力量と到達目標、そしてそれが確実に身につく学習内容と方法についての検討と計画が大事ですね。

1. 課のメンバーが共通認識を持って、 事業展開に求められる十分な力量を 習得して臨めるように、定期的な学習...

■ 学習計画の検討

➔ 上位目標（対ポピュレーション）、学習の目的、
求められる力量と到達目標、学習内容と方法

■ 組織内学習風土整備

➔ 組織として事業に必要な知識と技術を学習する
風土と体制を整える

■ 知識と情報へのアクセス

➔ 事業実施メンバーの力量形成環境（研修の機会
や教材提供など）を整える

2. 事業の展開（計画・実施・評価・改善）
におけるリーダー、サブリーダー、
スタッフが担う役割案を作成し提案する。

2. 事業の展開（計画・実施・評価・改善） におけるリーダー、サブリーダー、 スタッフが担う役割案を作成し提案...

- 役割の明確化：事業の展開（計画・実施・評価・改善）
に沿って、それぞれが担う役割を明確にする。

2. 事業の展開（計画・実施・評価・改善） におけるリーダー、サブリーダー、 スタッフが担う役割案を作成し提案...

- 役割の明確化：事業の展開（計画・実施・評価・改善）に沿って、それぞれが担う役割を明確にする。
- メンバー：全体を統括するリーダー、実行を指揮するサブリーダー、実動を担うスタッフ、そして連携・協働する外部の関係者

2. 事業の展開（計画・実施・評価・改善） におけるリーダー、サブリーダー、 スタッフが担う役割案を作成し提案...

- 役割の明確化：事業の展開（計画・実施・評価・改善）に沿って、それぞれが担う役割を明確にする。
- メンバー：全体を統括するリーダー、実行を指揮するサブリーダー、実動を担うスタッフ、そして連携・協働する外部の関係者
- 留意点：現場はダイナミックに変化するため、準備段階から評価、改善に至るまで、状況に応じた柔軟性や臨機応変さを持つ。

2を選択 れ：トレビアン！事業の各展開過程に沿って、それぞれが担う役割が明確になると、一人ひとりが迷うことなく行動でき、互いの動きが見えて協力体制も組みやすく、士気が上がりそうです。事業の導入を成功させるためには、全体を統括するリーダー、実行を指揮するサブリーダー、実動を担うスタッフ、そして連携・協働する外部の関係者など、全員がそれぞれの役割を果たすことが望めます。ただし、現場はダイナミックに変化するため、準備段階から評価、改善に至るまで、状況に応じた柔軟性や臨機応変さも忘れないようにしましょう。

7. 実施後の成果を評価



7. 実施後の成果を評価



7. 実施後の成果を評価



- ここまで、新規事業化において、先進優良事例を横展開する方法を学んだ。



ブ：新規事業について、先進優良事例を横展開する方法について、細かいところまで考えを巡らせてきたね。ここまでよく歩みを進めてくれた、ありがとう。でも安心するのはまだ早いんだ。

た（パタパタ上下）：ああああ～っ

7. 実施後の成果を評価



- ここまで、新規事業化において、先進優良事例を横展開する方法を学んだ。
- あなたは課長から「この新規事業の成果を評価するには、事前にどのような評価計画を立てておけばいいか考えよ」と託された。



ブ：ライム課長からあなたへの、大事な問いかけだよ。「起案には、成果評価について簡単に書いたんだけど、この新規事業の成果を評価するには、事前にどのような評価計画を立てておけばいいか」、これを考えよということなんだ。

さあ、あなたは次のどちらの行動をとるのか。よく考えて選んでほしい。

7. 実施後の成果を評価



さて、あなたはどのように動きますか？

7. 実施後の成果を評価



さて、あなたはどのように動きますか？

1. ミモザ市の上位目標（総合計画・基本指針など）との整合性を確認し、その達成を量的・質的に評価できる計画を立てる。

7. 実施後の成果を評価



さて、あなたはどのように動きますか？

1. ミモザ市の上位目標（総合計画・基本指針など）との整合性を確認し、その達成を量的・質的に評価できる計画を立てる。
2. 先進優良事例で用いられていた評価方法を順守し、事業展開における忠実度を評価できる計画を立てる。

1. ミモザ市の上位目標（総合計画・基本指針など）との整合性を確認し、その達成を量的・質的に評価できる計画を立てる。

1. ミモザ市の上位目標（総合計画・基本指針など）との整合性を確認し、その達成を量的・質的に評価できる計画を...

- 上位目標確認：組織の上位目標（総合計画・基本指針など）との整合性を確認する

1. ミモザ市の上位目標（総合計画・基本指針など）との整合性を確認し、その達成を量的・質的に評価できる計画を...

- 上位目標確認：組織の上位目標（総合計画・基本指針など）との整合性を確認する
- 目標設定・公表：組織として事業によって到達する目標を設定し公表する

1. ミモザ市の上位目標（総合計画・基本指針など）との整合性を確認し、その達成を量的・質的に評価できる計画を...

- 上位目標確認：組織の上位目標（総合計画・基本指針など）との整合性を確認する
- 目標設定・公表：組織として事業によって到達する目標を設定し公表する
- 説明責任：自治体が公費を使って行った事業の成果は、住民に公表し、説明責任を果たす。

1を選択 れ：アメイジング！ 総合計画は自治体の最上位に掲げられていて、時間をかけて学識経験者や関連団体代表などの参加も求め、全庁的に検討された基本構想なので、新規事業を導入する際は、必ず企画段階で、その内容との整合性を確認します。総合計画の評価指標がそのまま使えるか、本事業用に下位の評価指標を設けるかも検討します。自治体が行った事業の成果は、住民に公表し、説明責任を果たす必要があるため、量的にも、質的にも見える化できる評価計画を立てる必要があります。

1. ミモザ市の上位目標（総合計画・基本指針など）との整合性を確認し、その達成を量的・質的に評価できる計画を...

表5 評価計画の例

	評価項目	評価方法・評価指標	実施者・時期
アウトカム	①目的：妊娠中から協力者のいる家庭が100%になる	問診データ：母子手帳交付時 妊娠・出産・育児の協力者有無 アンケート：各種訪問・健診時 産前産後サービス利用率	保健師 市職員 ①②③ 現在・5年後
	②目標(1)：合計特殊出生率が〇〇から〇〇に増加 ③目標(2)：2人目・3人目を望み不安なく産み育てる家庭が〇%増加	市の統計：合計特殊出生率、出生率の推移 問診データ：母子手帳交付時 相談内容 アンケート： // 望んだ妊娠が否か、不安の程度、など	
	アウトプット	④事業実施量	実施回数、参加者数
プロセス	⑤事業の経過	活動記録：年度や季節で工夫点・学びや成長・困った点を質的に分析	保健師 スタッフ ④⑤⑥ 毎年 年度末 ⑦ 初年度末・5年後
	⑥プログラムの妥当性 ⑦事業参加の満足感	活動記録：各回の内容・方法(社会資源活用含む)と参加者のニーズの整合性(参加者の反応等)を質的に分析 アンケート：参加者の満足度 アンケート：スタッフの満足度	
構造	⑧事業の拡充・体系化の実績	新規事業数・サービス体系化の状況	保健師 スタッフ ⑧⑨⑩ 毎年 年度末
	⑨事業に費やした人員、予算の適切 ⑩事業の運営体制、連携体制の適切	実人数・延べ人数、収支の状況 運営状況、関係機関との連携状況、施設・設備の適切性	

2. 先進優良事例で用いられていた評価方法を順守し、事業展開における忠実度を評価できる計画を立てる。

2. 先進優良事例で用いられていた評価方法を順守し、事業展開における忠実度を評価できる計画を立てる。

- 評価方法の転用：エビデンスのある先進優良事例を横展開する場合、その事業の評価方法をそのまま転用可

2. 先進優良事例で用いられていた評価方法を順守し、事業展開における忠実度を評価できる計画を立てる。

- 評価方法の転用：エビデンスのある先進優良事例を横展開する場合、その事業の評価方法をそのまま転用可
- 評価計画：事業計画の段階でその中に組み込む。アウトカム・アウトプット、プロセス、ストラクチャーの別に整理して、適切な時期、適切な方法でデータ収集する計画を立てる。横展開の場合、いかに忠実に事業を転用したかの評価も必要。

2. 先進優良事例で用いられていた評価方法を順守し、事業展開における忠実度を評価できる計画を立てる。

- 評価の実施：それぞれの評価方法について、目的や使い方、手技を熟知した上で用いる。

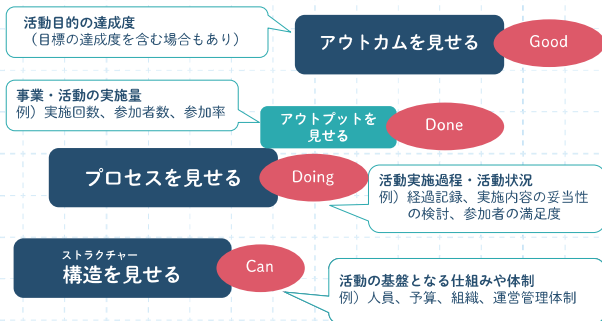
2を選択 2：マーベラス！ エビデンスのある先進優良事例を横展開する場合、その事業の評価方法をそのまま転用することができます。

評価計画は事業計画の段階でその中に組み込みます。中に評価の種類、つまりアウトカム・アウトプット、プロセス、ストラクチャーの別に整理して、適切な時期、適切な方法でデータ収集する計画を立てます。横展開の場合、準備からの展開過程において、いかに忠実に事業を転用したかの評価も必要です。成果が芳しくなかった場合、その原因がもとの介入と異なっていたから、ということも起こりえるからです。

それぞれの評価方法については、目的や使い方、手技を熟知した上で用いる必要があります。大学の研究者の協力を得ることも検討しましょう。

2. 先進優良事例で用いられていた評価方法を順守し、事業展開における忠実度を評価できる計画を立てる。

図4 評価の枠組み



※評価の枠組み：ドナベディアン[®]の医療の質評価モデル（構造・プロセス・アウトカム、Avedis Donabedian's Model of Assessing Quality of Care - 1980）にアウトプットを加えた枠組み

8. 専門職としての力量形成



8. 専門職としての力量形成



8. 専門職としての力量形成



- 新規事業を立ち上げるときに必要な事業実装の方法について、基本を学んできた

8. 専門職としての力量形成



- 新規事業を立ち上げるときに必要な事業実装の方法について、基本を学んできた
- 今回最後の問いかけ、「今日のシミュレーションは、あなたにとってどんな刺激になりましたか？」

ブ：ナイストライ！ よくここまで来てくれたね。お疲れ様。今回は、新規事業を立ち上げるときに必要な事業実装、つまりここでは先進優良事例をいい感じに横展開して現場に導入する方法について、基本を学んできたよ。何か一つでも、新しい発見があったとしたら、ファンタスティック！、嬉しいよ。

た（パタパタ上下）：ウキウキ〜♪

ブ：いよいよ最後の問いかけになるよ。今回は僕からの質問。いくよ。「今日のシミュレーションは、あなたにとってどんな刺激になりましたか？」さて、あなたの気持ちはどちらに近いかな、答えてね。

8. 専門職としての力量形成



さて、あなたの気持ちは
どちらに近いかな？

8. 専門職としての力量形成



さて、あなたの気持ちは
どちらに近いかな？

1. 難しい言葉が多くて、ピンとこないところもあったけど、もっと勉強しようと思った！

8. 専門職としての力量形成



さて、あなたの気持ちは
どちらに近いかな？

1. 難しい言葉が多くて、ピンとこないところもあったけど、もっと勉強しようと思った！
2. 事業実装ってなんだろうと思っていたけど、ちょっとだけわかった気がする！

た：回答ありがとう！そう思ってくれて感動したよ。

レクチャー

「エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践」入門 (Evidence Based Public Health / Practice)



た：ここからはミニレクチャー、「エビデンスに基づく公衆衛生と実践」を聴いてね。

「エビデンスに基づく

公衆衛生 / 実践」入門



一番大事なこと三つ！

1. エビデンスって何？
2. エビデンスってどこにあるの？
3. エビデンスってどう使うの？

1. エビデンスって何？



ブ：さて、今回は新規事業を現場に導入する「事業実装」の基本を学んできたね。このミニレクチャーでは、どのような事業を導入するかを根拠に基づいて判断するために欠かせない「エビデンス」について押さえておくよ。

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

1. エビデンスって何？



エビデンスの定義

- 最も基本的なエビデンスの定義：「信念や推奨が真実か妥当かを示す、利用可能な事実や情報の体系」（Jewell EJ, eds. 2001）。
- 公衆衛生専門家にとってのエビデンスとは、判断や決定を行う際に用いる、疫学的な量的データ、プログラムや政策の評価結果、質的データなど、何らかの形式のデータのことを指す（Brownson RC, et.al. 2009）。

た（バタバタ上下）

プ：まず定義は、「信念や推奨が真実か妥当かを示す、利用可能な事実や情報の体系」だよ。量的データや質的データで示されることが多いね。

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

1. エビデンスって何？



エビデンスの分類

タイプ1 課題と優先度

(何をすべきか？・必要性を見せる)

タイプ2 介入の有効性

(効果は確かか？・成果を見せる)

タイプ3 状況に応じた実装と普及の方法

(どのように進めるのか？・成り立つ展開
[= 成解]を見せる) (Brownson RC,
et.al. 2009,2022 をもとに意識)。

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

1. エビデンスって何？



エビデンスの分類

- ★タイプ1・2のエビデンスには「エビデンスレベル」を適用しやすい。
- ★タイプ3の場合は、その地域 / 場と時代 / 時期の実態に応じた、転用可能性や、開放 / リカバリー / エンパワメント / 強化の可能性のエビデンス、つまり現場の文脈に依存して当面成立可能な根拠や選択肢が求められる。

ブ：それから、エビデンスには3つのタイプがあるんだよ。何をすべきか？と必要性を見せるタイプ1、効果は確かか？と成果を見せるタイプ2、どのように進めるのか？と成り立つ展開を見せるタイプ3、どれも大事なエビデンスだね。
た(パタパタ上下)

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

1. エビデンスって何？



エビデンスレベル

- Level I 関連したランダム化比較試験（RCTs）のシステムティックレビュー
- Level II 適切に設定されたランダム化比較試験（RCTs）
- Level III ランダム化されていないが適切に設定された比較試験（準実験的研究）
- Level IV 適切に設定された症例対象研究、コホート研究
- Level V 記述的研究や質的研究のシステムティックレビュー
- Level VI 単一の記述的研究や質的研究
- Level VII 関係省庁・団体の意見や専門家委員会の報告書
(Melnyk, B. M., & Fineout-Overholt, E. 2019)

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

1. エビデンスって何？



Muir Gray (1997)

“The absence of excellent evidence does not make evidence-based decision making impossible; what is required is the best evidence available not the best evidence possible.”

「優れたエビデンスがないからといって、エビデンスに基づく意思決定が不可能になるわけではありません。必要なのは、入手可能な最良のエビデンスであって、可能な限り最高のエビデンスではないのです。」

注：エビデンスレベルは画面に示したとおりだよ。ポピュレーションを対象とした知見が求められる公衆衛生の分野では、実験的な研究が難しいことから、グレイ先生が述べているように、入手可能な最良のエビデンスを用いることが重要なんだ。

2. エビデンスって どこにあるの？

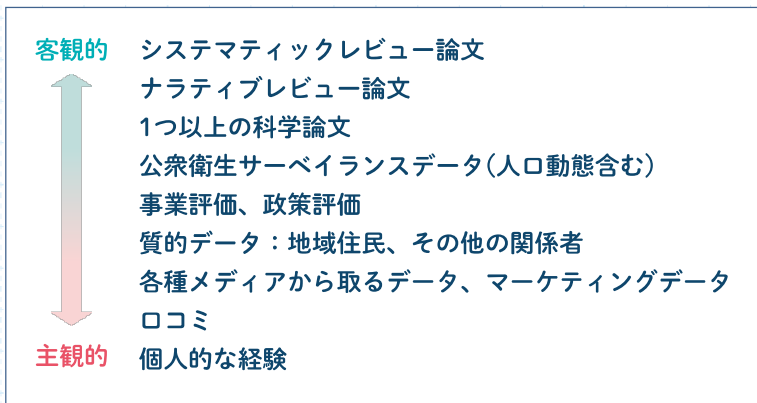


エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

2. エビデンスってどこにあるの？



図5 様々な形式のエビデンス (Chambers & Kerner, 2007)



ブ：次は、エビデンスの探し方だよ。エビデンスの形式には、図のように主観的なものから客観的なものまであるんだ。文献として報告されているものは、画面に示したいろんな検索ツールで調べることができるよ。

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

2. エビデンスってどこにあるの？



表6 文献検索ツール

■ オープンアクセスの論文は無料で読めます。

ネットで使える無料のデータベース	
Cochrane Library (コクランライブラリー) : 国際、システマティックレビュー等のデータベース	https://www.cochranelibrary.com/
PubMed (パブメド) : 国際、医学系雑誌	https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/
Google scholar (グーグルスカラー) : 国内・国際、学術全般	https://scholar.google.co.jp/schhp?hl=ja
CiNii (サイニイ) : 国内、論文・図書等全般	https://cir.nii.ac.jp/
J-STAGE (ジェイステージ) : 国内、電子ジャーナル全般	https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja
学術機関リポジトリ (IRDB) : 国内、大学等学術機関が公開している論文全般	https://irdb.nii.ac.jp/

医歯薬看護系大学で使えるデータベース (教員や院生を通して活用可能)	医中誌Web (いちゅうし・うえぶ) : 国内、医学系雑誌
	CINAHL (シナル) : 国際、看護・医療系雑誌
	Web of Science (ウェブオブサイエンス) : 国際、学術全般

注：グーグルスカラーやサイニイなど無料で手軽に使えるものが多いので、ほしい知見をどんどん調べるといいね！

3. エビデンスってどう使うの？



エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

3. エビデンスってどう使うの？



エビデンスの使い方

- 正しいことを正しく行う Doing the right things right (Gray,1997) ために使います。
- つまり「エビデンスに基づく意思決定」の実行に必須です。
- 利用可能な最良のエビデンスを使います (Gray,1997)。

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

3. エビデンスってどう使うの？



エビデンスに基づく公衆衛生の7段階 (Brownson, 2017)

1. コミュニティアセスメントの実施 (何が課題?)
2. 課題に関する当初見解提示 (その課題の何を解決すればいいの?)
3. 問題の定式化 (解決に向けてどのようなエビデンスがほしいの?)
4. 学術文献の検索とシステマティックレビューの活用 (こんなエビデンスがあるよ)
5. 介入方法の選択肢作成と優先順位付け (どれが使えるかな)
6. 事業・政策の計画立案と実施 (計画に組み込もう)
7. 事業・政策の評価 (成果が得られたかな?)

ブ: 最後のパート、エビデンスの使い方だよ。正しいことを正しく行うため使うという点は、もうわかっているよね。7段階で示されているのは、地域の課題は何かをまずアセスメントして、何を解決すべきなのか、そのためにどんなエビデンスがほしいのかを明確にしてから、文献のレビューをしてエビデンスをみつけ、どれを使うか吟味して、計画に組み込み、成果が得られたかを評価する、というエビデンスを使う一連のプロセスだよ。

3. エビデンスってどう使うの？



■ 問題の定式化の基本形（PICO、PECO）

P : Patient (患者)・Participant (参加者)・Problem (問題)

例) A 地区の住民が

I (E) : Intervention (介入)・Exposure (暴露)

例) ○○予防の健康教育に参加すると

C : Comparison (比較対照)

例) 参加しない住民よりも

O : Outcome (転帰、結果)

例) ○○の発症率が減少するか？

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

3. エビデンスってどう使うの？



- 利用可能な最良のエビデンスの判断に用いる問い
(Gray,1997 Brownson,2022 より抜粋作成)
 - この問題に対して最善の研究方法で行われたか？
 - いくつの研究がなされてきたか？
 - 信頼できる方法でデータが分析されたか？
 - どの程度の効果が得られたか？
 - その介入は害ではなく利益をもたらすか？
 - どの程度の信頼性で対象となる集団に適用できるか？
 - その地域やポピュレーションにとって適切か？
 - 費用対効果はあるか？

ブ：そして、いくつかエビデンスが見つかって、使えるかどうかを吟味する際には、画面に示した問いを用いることができるよ。図に示した根拠に基づく意思決定の要素は、意思決定に向けて集めた情報を整理する枠組みとして重宝するよ。

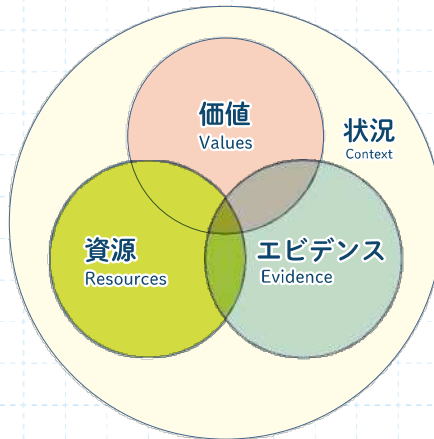
ブ：さあ、これでエビデンスに基づく公衆衛生と実践の基本が分かったかな。(キラリ)

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

3. エビデンスってどう使うの？



図6 根拠に基づく意思決定の要素



- この図は「根拠に基づく意思決定の要素」です。
- 3つの要素、「価値」と「資源」と「エビデンス」は、人が意思決定を行う際の優先度判断に必須の要素です。
- 「価値」とは「人々がなりたい姿であり、思いや信念、価値観を伴うもの」
- 「資源」とは「実現を可能にする社会資源」
- 「エビデンス」とは「解決を可能にする根拠」
- 意思決定を導く公衆衛生看護活動においては、より健康な状態をめざして、これらを効果的に見せる必要があります。
- また、これらの要素は、時や場、人といった「状況」に影響を受けるため、意思決定に際しては、「状況」を鑑みる必要があります。